

2024年8月21日

各 位

会社名 鹿島道路株式会社
代表者 代表取締役社長 吉田 英信
問合せ先 管理本部総務部長 竹田 寿彦
(TEL : 03-5802-8001)

第1回技術検証委員会議事録の公表について（お知らせ）

弊社が受注した工事の一部において、設計図書と異なるアスファルト合材が使用されていた事案につきまして、技術検証委員会を設置した旨、2024年7月29日に公表いたしました。第1回技術検証委員会（2024年7月30日）が開催されましたので議事録を別紙のとおり公表いたします。

《添付資料》

「第1回技術検証委員会 議事録」

以 上

第1回技術検証委員会 議事録

日 時：2024年7月30日16時30分から17時20分まで

場 所：弁護士法人 瓜生・糸賀法律事務所会議室（WEB会議システムを併用）

出席者：

委 員 小山太士委員長（弁護士法人 瓜生・糸賀法律事務所 弁護士 特別顧問）、秋葉正一
委員（日本大学生産工学部教授）、加納陽輔委員（日本大学生産工学部教授）

事務局 弁護士法人 瓜生・糸賀法律事務所

1 委員の紹介

各委員から自己紹介が行われ、その中で、本委員会において客観的な技術検証を行うとともに、今後の技術向上に繋がることを期待したいと述べられた。

2 本委員会の目的

鹿島道路株式会社の新規合材に再生骨材が混入していた事案を踏まえ、アスファルト合材の品質確認試験の実施計画及び確認試験結果を客観的に検証すること、長期耐久性に関する検証を行うことを本委員会の目的とすることが確認された。

3 本委員会の運営方法

本委員会の運営方法として、以下の事項が確認された。

- (1) 委員会は、調査の進捗を踏まえて随時開催する。
- (2) 本委員会の事務局は、弁護士法人 瓜生・糸賀法律事務所とする。
- (3) 委員会が必要と認める場合は、委員及び事務局以外の者を会議に参加させることができる。

4 検証の手法・計画

品質確認試験は、鹿島道路株式会社において近日中に試験方法案を策定して試行し、その結果を踏まえて具体的な試験方法及び計画を確立させることが確認された。

長期耐久性の検証方法については、品質確認試験と比較すると確立された方法がないため、鹿島道路株式会社と継続的に協議することが確認された。

いずれの試験・検証も、客観性を持たせるために、試験・検証の全部又は一部を外部の機関に委託することを検討することが確認された。

品質確認試験を踏まえた技術検証の結果は、12月中を目途に取りまとめることが確認された。

5 次回委員会の開催

上記4のとおり検証の手法・計画を検討する必要があるため、次回委員会の開催については別途調整することとなった。

以上